



東京都ドクターヘリの運航を開始しました

東京都は、救急医療体制のさらなる充実を図るため、3月31日から、多摩地域において新たに東京都ドクターヘリの運航を開始しました。

■ドクターヘリとは

救急医療に必要な医療機器や医薬品を搭載したヘリコプターに、医師などを乗せて救急現場などに急行し、治療を開始するとともに、いち早く医療機関に患者を搬送します。

運航時間 午前8時45分～日没

出動要請 119番通報を受けた消防機関が患者の重症度などを判断して要請します（一般の方が直接要請することはできません）

■市内のランデブーポイント（ドクターヘリと救急車が合流し、患者を引き継ぐための場所）

- ・宮の下運動公園 ・江戸街道公園 ・羽村第一中学校 ・羽村第三中学校 ・羽村東小学校
- ・小作台小学校

問合せ 東京都福祉保健局救急災害医療課 ☎ 03-5320-4427



▲エコちゃん
た発電などもあるけど、実用化には時間と莫大な費用がかりそうなんだ。

クールそうだといいんだけど、CO₂を出さずに電気を作り出すのが難しいんだ。化石燃料をベースに電気を作つて、発生したCO₂を回収して地下深くに貯留する方法とか、アンモニアを使つきるんじゃないですか？

エコ えっ！思ったより少ない…。私たちも意識して省エネをしていかなないと、2030年までに46%の温室効果ガス削減目標が厳しいですよね。生活の中で多くのCO₂を出す自動車を電気自動車（EV）に置き換えれば達成できるんじゃないですか？

エコ はい！クール先生のおかげで家の人も関心を持つようになりました。
クール それは良かった。でも国民全体では「気候変動」を心配している人はたったの33%で、欧米の半分以上なんだよ。※出典：環境省

クール エコちゃんも気候変動のことをたくさん勉強してきたから、今の生活を改めないと大変なことになるのは知っているよね。



▲クール先生

「インスタグラムをみるほど、そうだったのが」

第83回 EVですべてを解決できる!?

エコ そう簡単じゃなかったんですね。
クール 羽村市はいち早く太陽光発電による急速充電システムを取り入れているけれど、日本中にEVが普及するにはまだ時間がかかりそうだね。それにはEVのバッテリーやパソコン、携帯、その他の家電製品には銅・リチウムなどの希少金属が必要なんだけど、そのほとんどを輸入に頼っているんだ。今後世界が必要とする希少金属の量は、埋蔵量を大幅に上回っているから、EVがすべてを解決してくれる切り札にはならないようだよ。

エコ 地球をもう一つ作ればいいのに！
クール ハハハ。でも発想の転換をすれば何とかなるかもしれないよ。大量生産・大量廃棄で莫大なエネルギーを消費してきたけど、昔のように資源を大切に、すべてのものを修理しながら最後まで使い切る暮らしや、なるべく車に依存しない生活をすれば光が見えてくるかもしれないよ。

エコ もっと地球に優しくして、温暖化を止められる暮らし方を考えます！
問合せ 環境保全課 ☎ 226

わんわんひろば
親子でいっしょに楽しみながら、参加者同士の交流を図ることができます。

手遊びや歌・体操を通じて親子の触れ合いを楽しみながら、子育て仲間を作りませんか。

期日	会場	時間
5月17日(火)	東児童館	午前10時～ 30分間程度
5月19日(木)	中央児童館	

対象 8か月までの乳児と保護者
定員 10組（先着順）

わんわんひろば・いっしょひろば・あそびのポケット問合せ
中央児童館 ☎ 554-4552
西児童館 ☎ 554-7578
東児童館 ☎ 570-7751
※参加希望の方は直接会場へ

わんわんひろば

親子であそぼ！

子育て応援ニュース



対象 市内在住の満2歳以上の幼児と保護者
定員 10組（先着順）

期日	会場	時間
5月11日(水)	西児童館	午前10時～ 30分間程度
5月18日(水)		

遊びクリエイターといっしょに体操や手遊び・工作などをして遊びます。

あそびのポケット

対象 市内在住の9か月～2歳未満の乳幼児と保護者
定員 10組（先着順）

期日	会場	時間
5月10日(火)	東児童館	午前10時～ 30分間程度
5月12日(木)	中央児童館	
5月18日(水)	西児童館	

インスタ

Instagramを使って羽村の新しい魅力を見つけよう！

羽村市公式PR Instagramでは、写真を通じてさまざまな角度から、羽村市の魅力を発信しています。皆さんが今まで知らなかった羽村の風景や動物の可愛い表情、グルメ情報などをお届けしています。フォローしていない方は、ぜひフォローしてください！青梅線女子旅フォトコンテスト用の「#青梅線女子旅」「#羽村」に加えて「#愛情はむら」のタグ付けをして、皆さんの目から見た羽村のお気に入りの写真を投稿してくださいね！

問合せ 秘書広報課広報・シティプロモーション係 ☎ 336



コンテスト

応募をおまちしています！青梅線女子旅フォトコンテスト

羽村市、立川市、昭島市、福生市、青梅市で組織する青梅線エリア女子旅推進委員会ではSNSサービス「Instagram」を活用したフォトコンテストを行います。

性別年齢関係なく、どなたでも応募できます。入賞者にはすてきな賞品をプレゼント！詳しくは青梅線女子旅フォトコンテスト専用サイトを確認してください。



▲女子旅フォトコン

応募期間 4月16日(土)～6月19日(日)
※期間外に撮影した写真も可
問合せ 青梅線エリア女子旅推進委員会事務局（産業振興課商工観光係） ☎ 657